



校長室だより No.3

全校みんなで田植え体験！！

今年度も尾田則男さんの田んぼをお借りし、田植え体験を行いました。5・6年生が2名しかいないので、「全校児童で田植えをしたい」と尾田さんにお伝えすると「何とかやるよ」と心強いお返事をいただくことができ、全校での田植え体験が実現しました。本当にありがとうございました。

5・6年生以外は、初めての体験です。尾田さんから苗の植え方を指導していただき、いよいよ田植え開始です。経験者の5・6年生を横目に、1～3年生の子どもたちは、田植え用の長靴で恐る恐る田んぼに入ると、その柔らかさやぬるっと感、予想以上の深さなどびっくり仰天の感覚に大騒ぎでした。

ところが、少し慣れてくると手際よくどんどん作業を進める子どもたち。尾田さんも驚かれる程でした。中には、足が抜けず体勢を崩したり、尻もちをついたりする子もいましたが、泥だらけになりながらも「楽しい！」と最後まで一生懸命田植えに励んでいました。

子どもたちの頑張りのおかげで、広い田んぼも時間内に田植えを終えることができました。尾田さんからも「けっこに植えてある」とお褒めの言葉をいただきました。子どもたちにとって、田植えの大変さや面白さ、お米が実るまでの楽しみを味わうことができた貴重な体験でした。

今度は、秋の稲刈りです。おいしいお米が収穫できたあかつきには、全校で収穫祭をしたいと考えています。

田植えの準備や稲刈りまでのお世話など尾田さんには本当に多くのご支援をいただいております。引き続きよろしく願いいたします。

毎日、子どもたちのために白嶺小中学校から給食の配送をしてくださっている皆様、本当にありがとうございます。



何てすてきな白峰っ子たち！！Part③



毎日感謝して給食をいただいている子どもたち。好き嫌いが多少あっても、残さないように気をつけて毎日おいしくいただいています。そして、たった10人なのでお残しが少なくなるように配膳の仕方も工夫しています。何と「大盛り」「中盛り」「小・中盛り」「小盛り」と自分のお腹と相談して4種類に分けているのです。分量を考えて4種類に分けてよそうので、給食当番の子どもたちもなかなか大変です。でも、そこはさすがの白峰っ子たち。当番がすぐに回ってくるので1年生も上手によそうことができるようになってきました。どんなお仕事も嫌がらずに楽しそうにできる子どもたちなので、何でも上達するのが早いです！！**せつかくやるのであれば、楽しんでやった方が身につくことも多いはず！！**白峰っ子の強みですね。

食べた後は、忘れず「ごちそうさま」を言い、席に戻って終了時刻まで読書をしています。ゆったり落ち着いた給食時間を過ごせるのも一人一人がマナーを守っているからです。



調理員さんに向かって「ごちそうさま」



時間まで静かに読書



ザ・大盛給食